

監 査 報 告 書

一般財団法人横山臨床薬理研究助成基金

理事長 土井 清孝 殿

令和 6 年 5 月 27 日
一般財団法人横山臨床薬理研究助成基金

監 事 田 中信 章

監 事 美 浦 祐 介

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告いたします。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討いたしました。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて業務執行の妥当性を検討いたしました。
- (3) 公益目的支出計画実施報告については、事業報告、財務諸表および関係書類の閲覧など必要と認められる監査手続を用いて、公益目的支出計画の実施状況の妥当性を検討いたしました。

2. 監査意見

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告書の内容は真実であることを認めます。
- (3) 理事は職務執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書の内容は、法令または定款に従い、公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上